

■マリンエンジニア 7月号 (一般社団法人 日本船舶機関士協会)

巻頭言は「わかってほしい。見えない海の現場の現実」。庄司会長の特別寄稿『機関誌「マリンエンジニア」900号発刊に寄せて』。理事による閑話休題は「自動車業界のマルチパスウェイ戦略と船舶燃料の未来」。英訳を併記した機関故障例は「粗悪燃料油による油清浄機損傷」、「主機シリンダ潤滑装置駆動軸損傷による主機停止」、「主機コモンレール用燃料ポンプのスカッフング発生」および「操舵装置の故障」。

労働問題は「技術力のシステム化による生産性向上について」。技術資料は「軸受メーカーにおけるカーボンニュートラル社会実現に向けた取り組み状況」。船舶機関士からの投稿記事は、「サポーター登場」、「ヤング頑張ってます」、「趣味談義」および「体験記」。

その他の記事は、「第75回通常総会議事録」、「ニュースの窓「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」実施について」、「戦時徴用船遭難の記録画展のご案内」、「第22回明治丸シンポジウム開催についてのご案内」及び「ホームページの紹介」など。

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-5 海事センタービル 5階 ☎03・3264・2518

